



かん きょう かい ぎ      さん か  
こども環境会議ちばに参加してくれた  
こどもエコクラブの皆さんの活動を紹介しますよ！



イオン鴨川チアーズクラブ  
清和県民の森を歩いて見つけた木の実にオブジェを作りました。



のはらくらぶ  
いちかわこども環境クラブのみなさんと、梨狩りに行きました。



白井こどもエコクラブ  
7月21日、手賀沼でどう長ぐつを着て、魚取りをしました。とてもきゆうくつでした。



大和田子ども探検隊  
「夏のカニとほしぞら観察会」で、カニを手で取ったり生き物の生態などを観察しました。



ぬく森エコクラブ  
磯観察「毎年の磯生物観察会、磯生物の減少が悲しいです」



イオン市川妙典店チアーズクラブ  
近隣の小学1年生から小学6年生のメンバー27名で活動中です。



～こどもエコクラブを支えている人たち～

## 市川市の取組

### いちかわこども環境クラブ

コーディネーターの市川市環境政策課 小池智之さんと、自然環境政策専門員 高野史郎さんに、お話をうかがいました。

市川市は、平成7年より「いちかわこども環境クラブ」として「こどもエコクラブ」の活動を始めています。これは実は、全国クラブに先駆けた歴史ある取組で、市が年度ごとに募集し、現在10のこどもエコクラブが、活発に活動をしています。今年はいちかわ環境フェア2014で発足式と表彰式が行われ、昨年度にたくさん活動した子どもたちに、アースレンジャー認定証が渡されました。

「自ら学んでいけるのが、こども環境クラブのいいところ。今年は新しいクラブも増えました。」と小池さん。

いちかわこども環境クラブに登録をすると参加できる市主催の環境学習講座は、梨農家さんなどの協力もあり梨狩りや行徳野鳥観察舎での観察会など、市川ならではの体験が盛り込まれています。



## 干潟を知る・守る・伝える 谷津干潟ジュニアレンジャー

谷津干潟ジュニアレンジャーは、谷津干潟自然観察センターが行うリーダー育成事業で、現在430人もの登録があり、その中の精鋭40人がこどもエコクラブとして活動しています。年間16回の実践活動のほかに、自然観察センターでお客さんの案内やレンジャーのお手伝いなども行っています。子どもたちの中には、「将来は谷津干潟でレンジャーとして働きたい」という熱意ある子もいます。その中で、「ジュニアレンジャーが常に新しいことに挑戦する気持ちを持って活動できるように、子どもたちの興味を引き付けられるような魅力ある活動の場をコーディネートしていきたいです」と言う、サポーターであり、自然観察センターのレンジャーの星野さん。自然観察センターが開館している日はいつでも活動できるよう、こどもエコクラブを強力に支えています。



子どもが参加できる講座を千葉県が夏休みに行いました

## 夏休み自然体験学習～磯探検～



8月南房総市大房岬の海へ、磯場の生きもの観察に行きました



大房岬少年自然の家の所長さんが案内して下さいました。



## 雲とお天気をつながり

～お天気を知って、雨・風・雷から身を守ろう！～



野田市内の親子で、雲とお天気について、たくさん実験をしました。

雲(くも)も作りました！



ペットボトルの水は、うずを作ると早く水が出ました。

